

第1章 総論

1 総社市の概要



1 総社市の概要

総社市は、岡山県の南西部に位置し、市の中心部を岡山県の三大河川のひとつ高梁川が南流している。東部は岡山市、南部は倉敷市の県下の2大都市に隣接、西部は井原市及び矢掛町に、北部は高梁市及び吉備中央町に接している。年平均気温は16.5℃前後、雨量は年間1,000mm前後で、瀬戸内海特有の温暖、少雨に恵まれた気候である。

旧総社市は、昭和29年3月に総社町と周辺6村が合併し市制を施行した。当時の人口は36,968人、面積128.37km²であった。その後、昭和47年4月に吉備郡昭和町を編入。旧総社市は平成17年3月21日に閉市し、翌22日に旧総社市・山手村・清音村が新設合併し、新「総社市」が誕生した。現在の人口は約70,000人、面積211.90km²である。

本市は、かつての古代吉備の国の中心として栄えた地域であり、縄文以前から人々が生活していた形跡が見られる。古墳時代には吉備の中心地として栄えたことをうかがわせる数多くの古墳が残されている。

飛鳥・奈良時代には、備中の国府も置かれ、国分寺、国分尼寺も配置され、備中の国の政治・経済・文化の中心地として栄えた。平安時代には備中国内の神々を合祀した総社宮が建てられた。総社市の名称はこれに由来している。

鎌倉時代以降は、地方政治の町から山陽道や高梁川の水運を生かした門前町、宿場町的性格に様変わりするとともに、豊かな農村地域としても発展した。江戸時代には、岡山藩や足守藩など複数の藩領や幕府領など複雑な統治形態となっていた。

高度成長期の昭和40年代頃からは、県南工業地帯の発展に伴い、宅地開発が進むとともに、自動車産業を中心とした内陸工業も発展している。近年では、歴史に培われた吉備文化と高梁川の恵みをはじめとする豊かな自然環境を背景に、住宅都市・学園都市としての発展を見せている。さらに、岡山空港や高速道路、市内に7つの駅がある鉄道などの広域交通網の充実や、岡山市、倉敷市に隣接しており地理的条件に優れていることから、物流や製造業による企業進出が相継ぎ、経済的発展が著しい。

● 総社市民憲章 ●

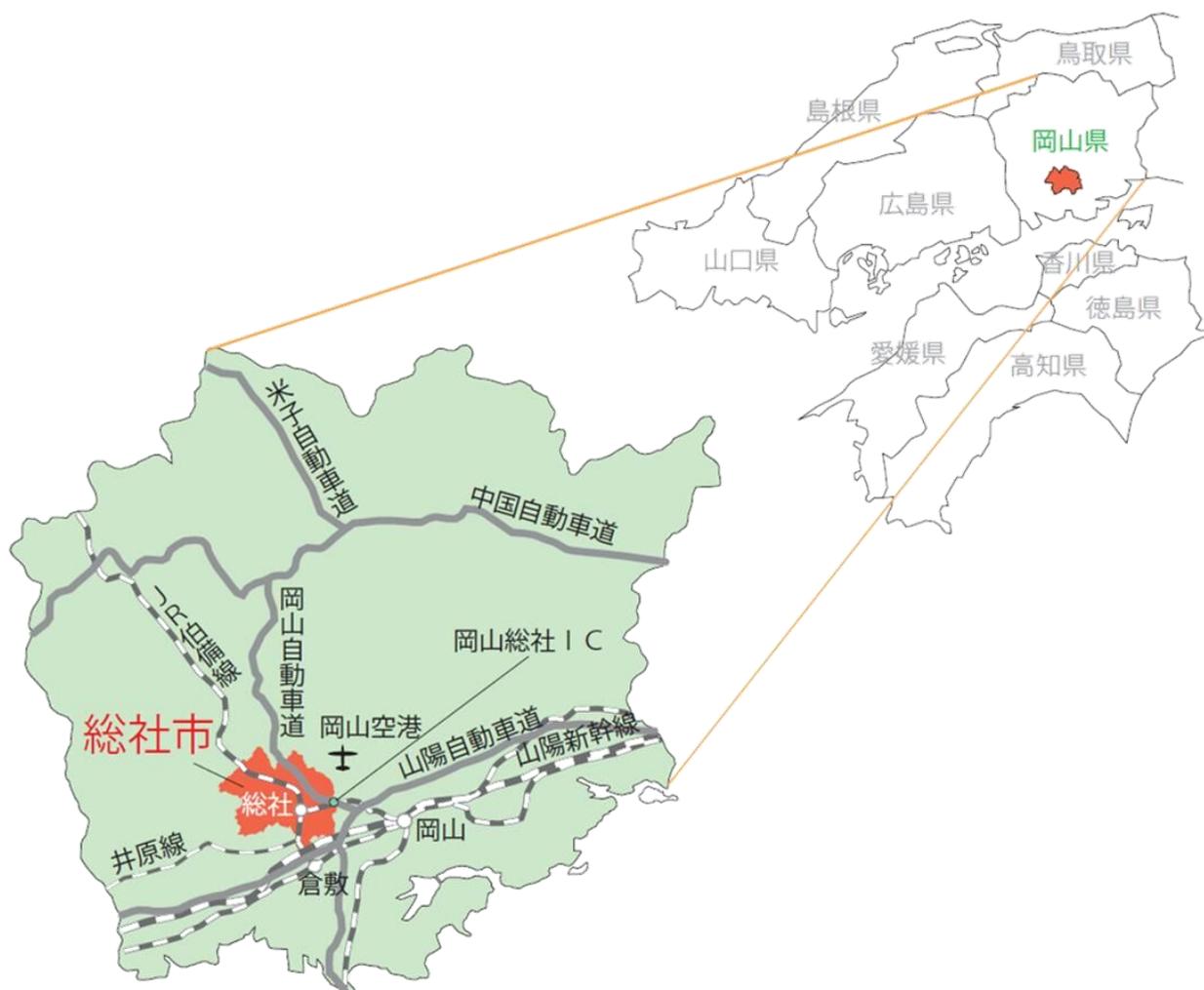
わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に 美しい環境を まもりましょう。
- 1 生涯学び 明るい家庭を きずきましょう。
- 1 たがいに助け合い あたたかいまちを つくりましょう。

(平成18年3月22日制定)



2 総社市の位置



位置 … 東経 133° 44' 57" 北緯 34° 40' 10"
面積 … 211.9 km² [東西 20.3 km、南北 17.3 km]
人口 … 69,527人 [男 33,859人、女 35,668人]
世帯数 … 30,219世帯

(令和7年5月末日現在)

市制施行 平成17年3月22日

2 教育委員会

1 教育委員

教育長
久山 延司



教育長職務代理者
三宅 眞砂子



委員
三上 啓子



委員
児島 塊太郎



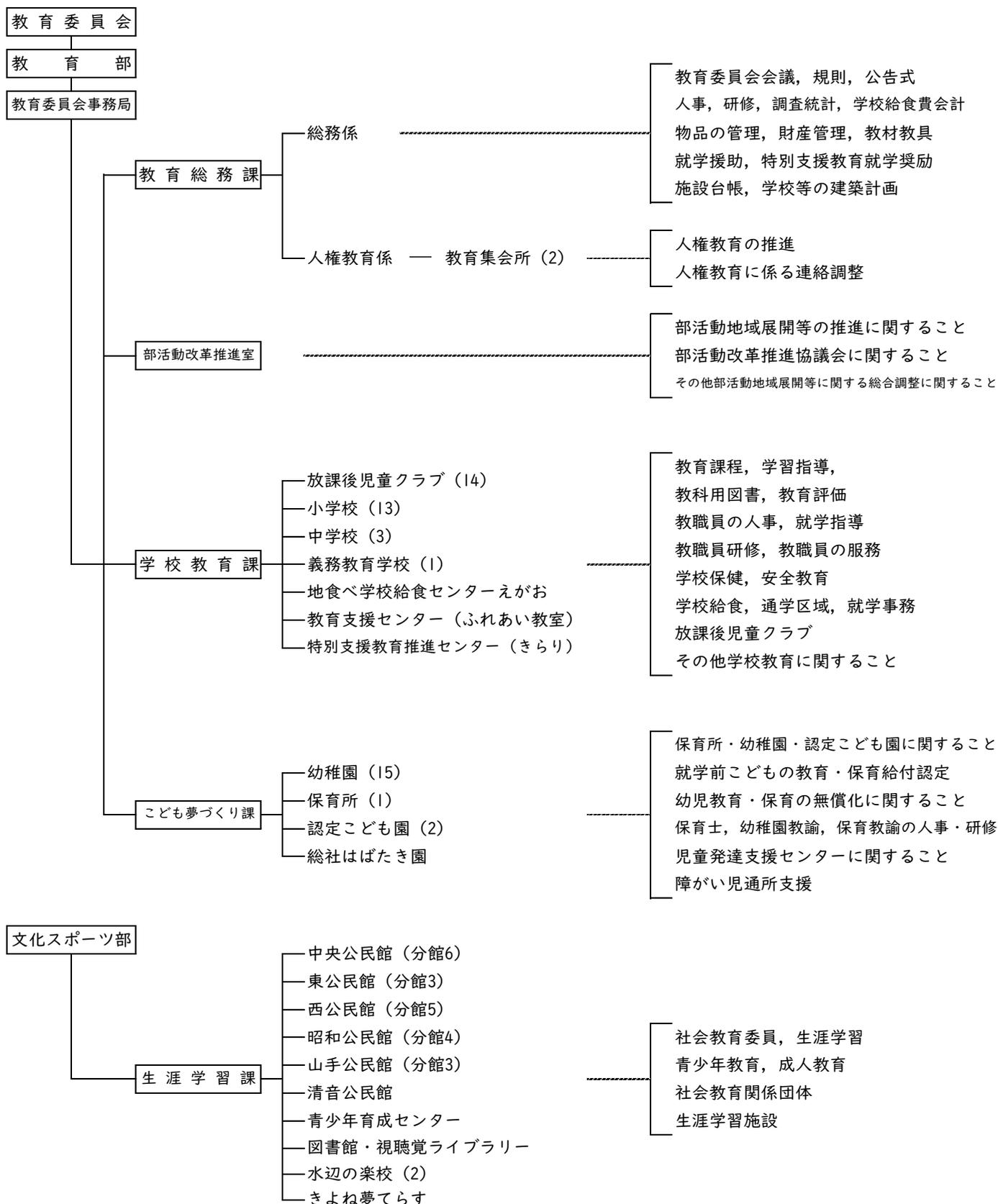
委員
瀬尾 英子



役職名	氏名	任期
教育長	久山 延司	令和5年5月12日 ~ 令和8年5月11日
教育長職務代理者	三宅眞砂子	令和5年5月12日 ~ 令和9年5月11日
委員	児島塊太郎	令和4年5月12日 ~ 令和8年5月11日
委員	三上 啓子	令和6年5月12日 ~ 令和10年5月11日
委員	瀬尾 英子	令和6年5月12日 ~ 令和10年5月11日



2 機構と事務分掌



3 教育関係の予算

◇ 令和7年度の教育関係の予算

市制施行20周年の節目の年となる令和7年度は、新庁舎が開庁しあたたか市民部ワンストップ課をはじめとする、新しい体制で「日本一優しい市役所」の実現を目指し、これまで掲げてきた人口増施策にも引き続き取り組んでいく。令和7年度一般会計当初予算の総額は、350億5,000万円で前年度と比べ7.7億円(2.1%)減額で編成されたが、市制施行20周年記念事業としてプレミアム付き商品券の発行や出産おめでとうクーポンの倍増、道づくり予算の継続など市民への還元や地域への投資に重きを置いている。

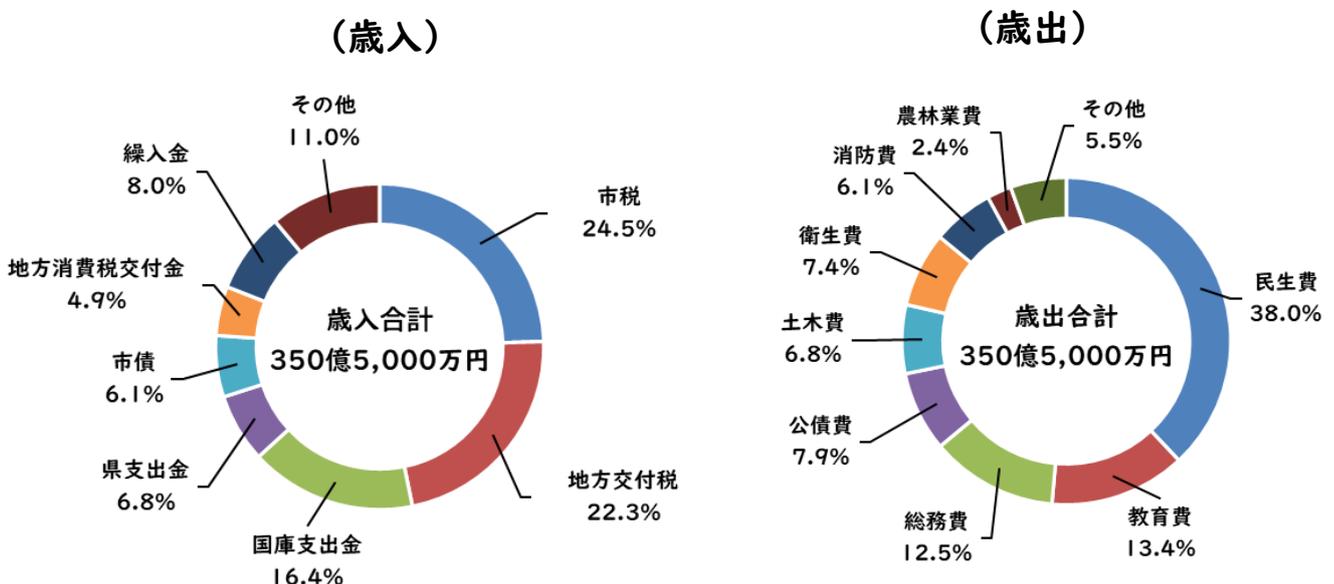
このような中、教育費については、そうじゃ教育大綱の「総社を愛す子供」「心優しい子供」「礼儀正しい子供」を具現化するため、人材育成、保育施設や学童施設の拡充、文化スポーツ活動の推進などを重点に予算を編成し、46億9,704万円(※教育委員会から事務移管したスポーツ、文化・芸術及び文化財関係費を含む。)が計上(前年度比6億2,792万円増)され、一般会計350億5,000万円に対しては、13.4%の割合を占めている。

主な事業としては、中学校給食費無償化事業、幼稚園の魅力向上と待機児童解消を目的とした幼稚園預かり保育事業、全国中学校体育大会開催における運営経費、史跡作山古墳調査活用事業、学校力向上、学校適応などに取り組むため、各学校の課題に応じて教員を加配する学校力向上教員加配事業、義務教育学校スクールバス運行事業、史跡鬼城山の整備復元を計画的に行う鬼城山整備事業、きびじアリーナ等空調設備設計事業などがある。

また、民生費のうち、教育委員会所管の事務に係る主な事業としては、放課後児童施設整備事業、私立保育所等施設整備助成事業、障害児施設通所費等支給事業、特例(認可外)保育施設助成事業、つどいの広場新設事業などがある。

これらの施策を通して、未来の総社市を担う子供たちの心身を育み幸福度を高めていきたいと考えている。

◇ 令和7年度総社市一般会計



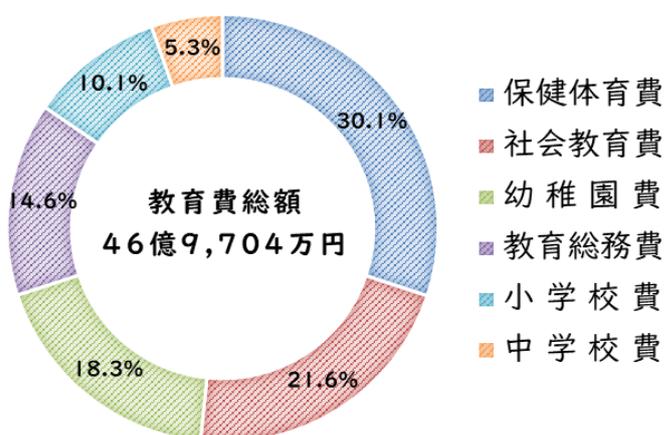
◇令和7年度の教育費（当初）

（単位：千円）

項目	予算額	性質別内訳							
		人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	建設事業費		
							補助	単独	合計
教育総務費	686,315	522,854	104,908	0	0	55,279	0	3,274	3,274
小学校費	472,596	89,253	272,788	65,000	43,223	1,201	0	1,131	1,131
中学校費	250,964	37,998	132,040	43,000	29,040	7,770	0	1,116	1,116
幼稚園費	861,303	749,615	49,115	15,225	46,447	901	0	0	0
社会教育費	1,012,913	387,901	275,633	287,683	0	27,664	114	33,918	34,032
保健体育費	1,412,949	245,240	833,340	180,000	0	32,369	0	122,000	122,000
合計	4,697,040	2,032,861	1,667,824	590,908	118,710	125,184	114	161,439	161,553

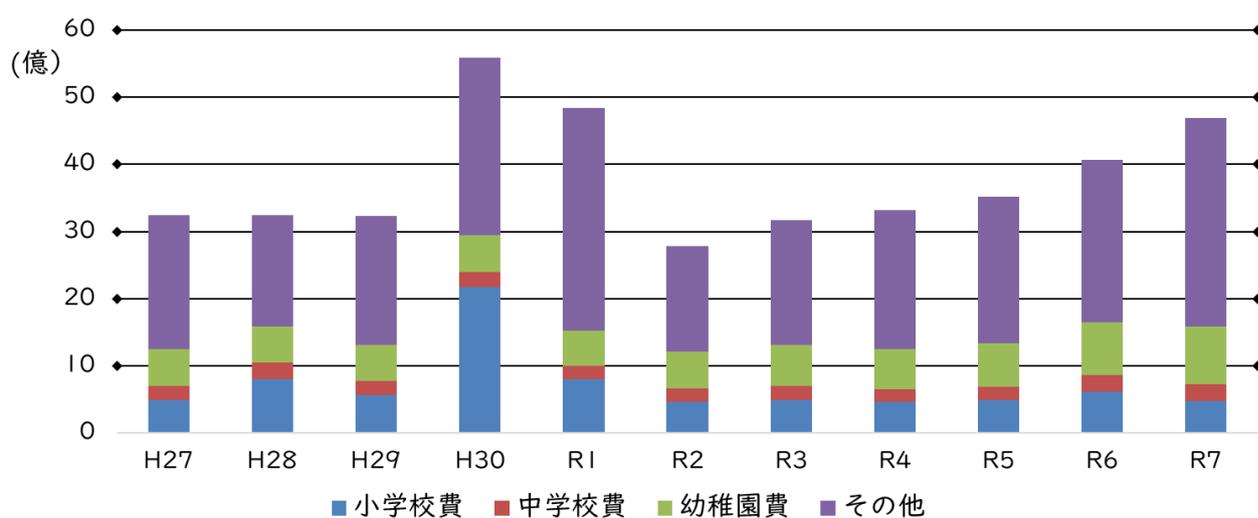
※教育費には、教育委員会から事務移管した スポーツ、文化・芸術及び文化財関係費を含む。

教育費の構成割合



※教育費には、教育委員会から事務移管した
スポーツ、文化・芸術及び文化財関係費を含む。

◇教育費の推移



年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
総額	3,248,103	3,247,880	3,231,629	5,589,340	4,843,394	2,779,454	3,174,151	3,319,330	3,513,768	4,069,123	4,697,040
増減	-719,490	-223	-16,251	2,357,711	-745,946	-2,063,940	394,697	145,179	194,438	555,355	627,917

4 教育振興基本計画



まちかど郷土館で自作のひな人形を飾っている園児たち
提供：総社市

◇総社市教育振興基本計画

総社市教育委員会が進める事業の基本方針となるのが、教育振興基本計画である。

本市においては、平成27年4月に「そうじゃ教育大綱」を策定し、目指す子供像を「総社を愛す子供」「心優しい子供」「礼儀正しい子供」とした。

この総社市が目指す子供像を具現化するため、第3次総社市教育振興計画（令和5年度から令和9年度まで）では、今後5年間に取り組む教育分野全般にわたっての具体的な取組や目標を定めた。

※スポーツ，文化・芸術分野については，平成31年4月1日から事務移管している。

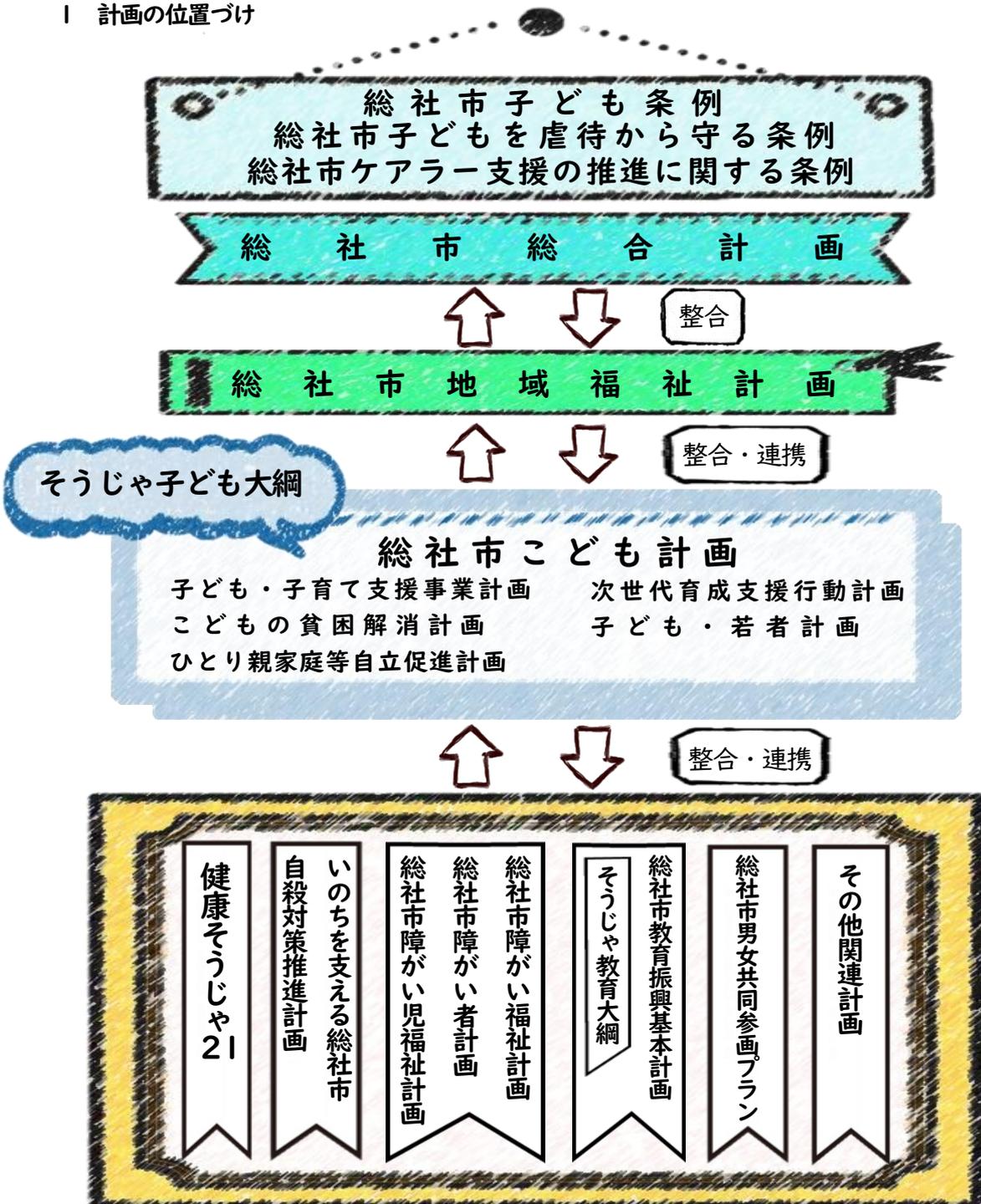
5 総社市こども計画

令和7年度から令和11年度にかけて「総社市子ども・子育て支援事業計画」を包含する、新たな計画「総社市こども計画」を策定した。

※総社市こども計画

5年間の計画期間におけるこども・若者の成長と子育てを支援する取り組みを総合的に推進し、更なる充実を図り、心豊かに成長し、将来にわたって笑顔で幸せに暮らせるまちの実現を目指す計画。

1 計画の位置づけ



2 計画の基本理念

そうじゃ子ども大綱は、平成27年4月に制定した心の教育を重視する「そうじゃ教育大綱」に連動した、人格の基盤となる乳幼児期の目指すこどもの姿です。

そうじゃ子ども大綱を継承し、総社市が誇る全国屈指の地域力を結集し、総社市の未来を担うすべてのこどもが、自立した個人としてひとしく健やかに成長し、将来にわたって幸せな生活を送ることができる地域の実現を目指します。

そうじゃ子ども大綱

- 📌 そうじゃが だいすきな こども
- 📌 ともだちを たいせつにする こども
- 📌 げんきに あいさつする こども

そうじゃ教育大綱

- 📌 総社を愛す子供
- 📌 心優しい子供
- 📌 礼儀正しい子供

計画の基本理念

こころ豊かに 未来につなぐ わたしも みんなも
大好き “そうじゃっ子”

すべてのこども・若者が心豊かに、やさしく、健やかに成長し、大人になって、総社市で子育てができることに喜びを感じながら、地域の人たちと共に総社市で暮らしていく幸せの循環を、未来へつなげていきます。